

令和7年12月4日

法務大臣 平口 洋 様
外国人との秩序ある共生社会推進担当大臣
小野田 紀美 様

衆議院議員 新藤義孝
自由民主党川口議員団

（仮称）川口市外国人政策対応センター整備に伴う国の支援について

近年、我が国ではグローバル化の進展に伴い全国的に在留外国人が増加しております。中でも川口市は、外国人比率 8.73%と全国平均の約3倍に達し、多様性が進む中核都市として大きく変化しております。

一方で市内においては、一部外国人による仮放免制度の悪用、不法就労や無免許運転・危険運転、女性への暴行など凶悪事件、さらにはごみ出し・騒音など生活マナーをめぐるトラブル、医療費未払い、日本語指導を必要とする外国人児童の急増に伴う学習環境への影響など、地域社会の安心・安全とコミュニティを揺るがす事案が頻発しています。

こうした状況に対し、市民の不安と不満は深刻さを増しており、より具体的な対策が急務となっています。

政府におかれては、「不法滞在者ゼロプラン」をはじめ、在留管理の厳格化、制度の適正化、司令塔機能の強化など、外国人政策に関する総合的な取り組みを推進されているところです。これら国の方針を地域で着実に実効性あるものとしていくためには、国・県・市が連携・協働し、情報共有と役割分担を強固にすることが極めて重要です。

川口市においては、外国人の増加と集住化を踏まえ、地域の多様な課題に迅速・的確に対応するため、新たに（仮称）川口市外国人政策対応センターの設置を検討しています。つきましては、本センターの機能充実に向け、国の特段の理解と支援を得たく下記のとおり要望いたします。

記

- 1 （仮称）川口市外国人政策対応センターは、外国人政策に関わる多岐にわたる課題に対し、国・県・市の行政機能を一元的に集約し、市民及び外国人双方へ相談・調整・支援を迅速かつ効果的に提供する総合窓口として整備したい。

- 2 そのため、本センター内に配置する川口市の市民生活支援部門に加え、出入国在留管理庁など国の関係機関、および警察（県）窓口を一体的に配置し、連携・協働機能を強化したい。
- 3 本センターを、市民から寄せられる外国人関連の不安やトラブル相談に迅速・適切に対処すると共に、ルールを守る外国人住民への生活支援、法令遵守指導、就労相談、教育分野との連携などをワンストップで行える、地域の安心と信頼を構築する拠点としたい。
- 4 本センターへの相談等を通じて得られた不法就労・不法滞在を始めとする入管法違反事案、その他の違法・不正事案に関する情報をもとに、権限を有する関係機関が必要に応じ連携しながら、機動的に摘発・取り締まりや改善指導を行い、秩序の保たれた安全・安心な地域社会を堅持するための体制としたい。